

強力感染力の派生型 BA.5 登場で感染状況が急変

～社会経済活動維持のためにも、基本的感染対策の徹底を！

新型コロナの感染状況については、社会経済活動が活発化するなか、これまでで最強の感染力を持つオミクロン株の派生型 BA.5 が主流になりかけており、全国的に急拡大に転じています。

本市においても、6月25日、167日ぶりに新規陽性者数が0人となるなど、落ち着きかけていましたが、最近、刑務所や高齢者施設、居酒屋で大きなクラスターが発生したほか、飲食由来の感染など幅広い経路での感染が確認されており、ここ数日の感染者数は急変しています。

今後、感染拡大の大きな波(第7波)の到来が予測されますが、福島市としては、感染防止と社会経済活動の両立を図る「ウイズコロナ」の道をできる限り進んでいきたいと思えます。

市民の皆さまには、改めて感染リスクを意識し、警戒を緩めることなく、基本的な感染対策を徹底し、社会経済活動との両立を図っていただきますようお願いします。

その際、厳しい暑さにより生死の問題に直結しかねない熱中症対策との両立も重要です。

息苦しくなった場合などは、マスクを外し、状態の悪化を避けることを優先してください。屋外では人同士の距離を保ち、会話をほとんどしない場合にはマスクを外すようにしてください。屋内においては、人との距離が確保できない場合や会話をする場合は、こまめに水分補給しながら、マスクの着用をお願いします。

猛暑の中、換気が不十分になっていることが、感染拡大の要因になっている面も見られます。こまめな窓開けなどにより換気を十分に行いながら、室温の調整をお願いします。

市民の皆さまには、改めて、自分が感染しない対策、他人にうつさない対策について、次の3つの徹底をお願いします。

- ①休憩、会食時など気持ちが緩む場面でも、会話時のマスク着用や換気を忘れずにしてください。特に、接待を伴う飲食店等を利用する際は、換気や距離に十分気をつけてください。
- ②のど、咳、熱など体調に異変を感じたら外出せず、医療機関等に相談・受診してください。無症状でも気になる方は薬局等での無料検査をご利用ください。
- ③身近に体調の悪い人がいたら注意信号です。受診・検査を勧めるとともに、いつもより感染防止対策を強化し、警戒を強めてください。

新型コロナに対する集団的な抵抗力を高めていくためには、ワクチン接種が重要です。

3回目の接種は、10代から40代までの方は、5人に2人が完了していない状況です。市では、「ノバックスワクチン(武田社製)」を新たなワクチンとして導入し、夜間接種や予約なし接種など、できる限り受けやすい環境整備に努めております。市が行った副反応に関するアンケート調査の結果(別表参照)も参考にしながら、接種をご検討ください。

4回目接種に関しては、重症化予防を目的とし、60歳以上の方、基礎疾患をお持ちの方などが対象で、3回目接種から5か月経過後に接種可能です。

現在、予約可能な方の約4割程度が予約している状況です。これまでのワクチン接種等により獲得された免疫は徐々に減衰していくことも考慮し、接種券が届きましたらお早目の予約・接種をお願いします。

令和4年7月8日

福島市長 木幡 浩

警戒を緩めることなく感染防止対策をしっかりと行って、活動との両立を図りましょう!!

「自分が感染しない、他人に移さない」~3つのお願い

- ① 休憩、会食時など気持ちが緩む場面でも、会話時のマスク着用や換気をお忘れなく！特に、接待を伴う飲食店等を利用する際は、換気や距離に十分気をつけてください。
- ② のど、咳、熱など体調に異変を感じたら外出せず、医療機関等に相談を！無症状でも気になる方は、薬局等での無料検査をご利用ください。
- ③ 身近に体調の悪い人がいたら注意信号！受診・検査を勧めるとともに、いつもより感染防止を強化し、警戒を強めてください。

(別表)

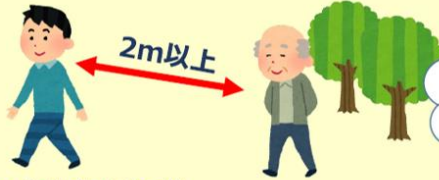
新型コロナワクチン3回目接種後の副反応調査 7月6日時点集計結果

	■ 全年代			■ 49歳以下		
	ファイザー (1,213人)	モデルナ (1,327人)	ノババックス (166人)	ファイザー (730人)	モデルナ (729人)	ノババックス (118人)
接種部の痛み	79.8%	76.0%	66.9%	80.7%	78.9%	70.3%
頭痛	40.8%	40.3%	20.5%	48.2%	52.1%	24.6%
倦怠感	53.9%	63.8%	29.5%	60.7%	71.7%	29.7%
発熱	66.0%	77.2%	32.5%	73.8%	83.4%	34.7%
接種後に仕事 や家事を休んだ	55.1%	66.2%	25.3%	63.3%	75.7%	28.0%

副反応の症状は、ワクチンの種別によって違いが見られた

熱中症予防と感染対策で安全・元気に過ごしましょう

身体的距離(2m以上を目安)を確保できる



- ・ 会話の有無を問わず、**マスク着用の必要はない**
(例) 公園での散歩など

屋外での活動時は…

身体的距離を確保できない



- ・ **会話をほとんど行わない場合、マスク着用の必要はない**
(例) 徒歩での通勤等、人とすれ違う場合など

基本的な感染対策として、**場面に応じたマスクの正しい着用が大切**です。

特に夏場は、**熱中症防止の観点から、屋外で必要のない場面では、マスクを外しましょう。**

熱中症予防には、**喉が渴いていなくてもこまめに水分補給**すること、**涼しい服装や日陰で涼む**など暑さを避けることも**大切**です。



熱中症予防と感染対策で安全・元気に過ごしましょう

暑さを避ける



ご家庭では…



換気をする

一般的な家庭用エアコンは、**部屋の空気を循環させるだけで換気しないものがほとんど**です。

窓とドアなど2か所を開ける、扇風機や換気扇を併用するなど、**換気をしながら涼みましょう。**

熱中症になりやすい**高齢者、子ども、障がいをお持ちの方は、より注意が必要**です。**周囲の方からも積極的な声かけ**をお願いします。
また、暑さに備えた**体づくり**と**日頃から体調管理**をしましょう。



朝晩の涼しい時間帯に無理せず**適度な運動**

